

記録の残る昭和43年以降、
交通事故死がゼロであった日はありません。

4月10日(水)は 交通事故死 ゼロ を目指す日 です。

平成25年4月6日(土)から15日(月)まで
春の全国交通安全運動

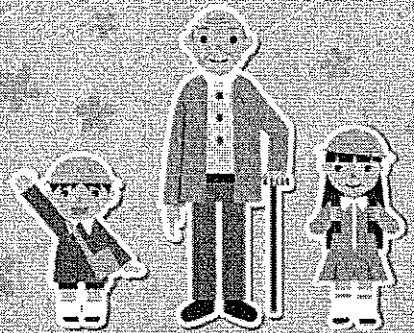
子どもと高齢者の交通事故防止

通園・通学する子どもたちを
交通事故から守ろう!

家庭や地域のおとなが手本となっ
て、基本的なルールやマナーを教
え、交通安全意識を高めていきま
しょう。

高齢者が安心して外出できる
安全な交通社会を作ろう!

交通事故死者数全体のうち、高齢
者が約半数を占めています。
ドライバーのみなさんは、思いやり
のある安全運転を心がけましょう。



自転車の安全利用の推進

自転車も「クルマ」です!

自転車と歩行者の事故が増加中!
自転車に乗るときは「自転車安全利
用五則」を守りましょう!

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用



全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底

正しい着用が命を守る!

シートベルトは必ず着用!

自動車に乗るときは、全ての座席で
必ずシートベルトを着用しましょう。

チャイルドシートを外すのは?

シートベルトの適応身長は135~
140cm以上です。大切な子
どもの命を守るため、年
齢ではなく体型で判断
しましょう。

チャイルドシート着用無視
はシブキマンがチャッパリン!

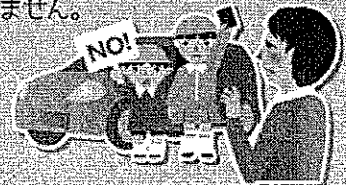


飲酒運転の根絶

運転者にも運転者以外にも、
厳しい罰則が!

飲んだら絶対運転しない!

飲んだ量が少なくても、アルコール
は確実に脳に影響しています。
「少しだから平気」、「近所だから
だいじょうぶ」ということはありません。



平成25年度

春の全国交通安全運動

～やさしさと笑顔で走る兵庫の道～

〈運動期間〉

〈推進テーマ〉

2013.4.6 [土] ▶ 4.15 [月] / 『みんなでつくる 通学路の交通安全』

ありがとう 孫から 教わる



一般財団法人兵庫県交通安全協会主催
平成24年度児童生徒の交通安全ポスターコンクール優秀作品
香美町立香住第三中学校 / 宮下 采奈さんの作品

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

運動重点

- ① 自転車の安全利用の推進 (特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- ② 飲酒運転の根絶
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 夕暮れ時の交通事故防止



4.6 [土] 「交通安全意識を高める日」です!

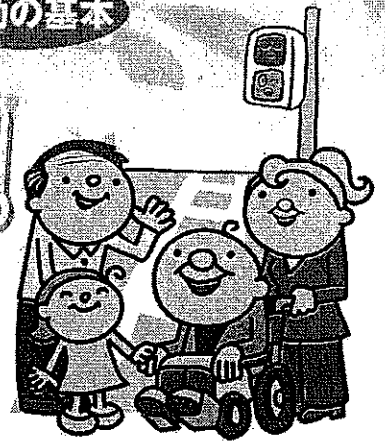
4.10 [水] 「交通事故死者ゼロを目指す日」です!

兵庫県交通安全対策委員会

24企P2-085A4

子どもと高齢者の交通事故防止!!

運動の基本



少子化が進む中、次代を担う子どものかけがえのない命を社会全体で守ることが重要です。特にこの時期は新入学児童等に交通ルールや交通マナーを習得してもらう必要があります。また、交通事故死者の約半数近くを高齢者が占めており、その減少が強く求められています。子どもとその保護者、高齢者の方々が交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、一般の運転者の方は子どもと高齢者を思いやる運転を心がけ、交通事故を防止しましょう。

重点1 自転車の安全利用の推進

(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

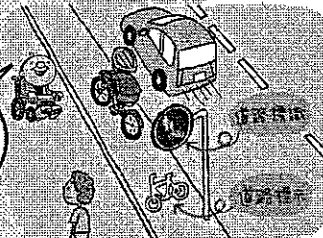
自転車は道路交通法上、自動車やバイクと同じ「車両」と規定されています。

正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう。

自転車安全利用五則

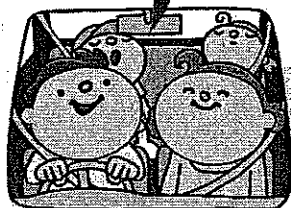
- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用

自転車の点検・整備の励行ともしものときに備えて保険に加入しましょう。



重点3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

シートベルトとチャイルドシートを着用しよう!



後部座席のシートベルト

着用率は33.1%

にとどまっています。

(平成24年9月・兵庫県調査)

後部座席のシートベルト着用も道路交通法で義務づけられています。

重点2 飲酒運転の根絶

STOP 飲酒運転

～飲酒運転は犯罪です!～

飲酒運転による交通事故が後を絶ちません。

- 酒を飲んだら車を運転しない
- 運転するときは酒を飲まない
- 運転する人には酒を飲ませない

飲酒運転追放「三ない運動」を実践しましょう。

※ハンドルキーパー運動

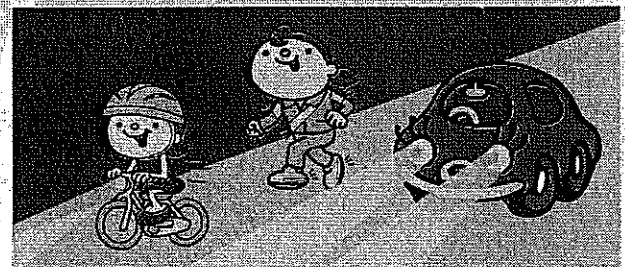
自動車仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人がお酒を飲んだ仲間を安全に自宅まで送り届けるという運動です。



重点4 夕暮れ時の交通事故防止

夕暮れ時は交通事故が最も多い、危険な時間帯です。

運転者は早めにライトを点灯、歩行者・自転車利用者は、明るい服装、履物等、身の回り品へ反射材用品等を着用して、交通事故を防止しましょう。



みんなでなくそう、踏切事故 ～踏切では止まって左右の確認～